

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	希望の家・ひばり分室	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	平成30年4月1日から 令和3年3月31日まで	担当課	障がい者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	240	121	50.4%	
	延べ利用者数 (人)	5,760	2,520	43.8%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	240	121	50.4%
		自主事業 (回)			%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	11,068,000	5,534,000	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	50,046,000	16,432,182	32.8%
		自主事業収入 (円)			%
		その他の収入 (円)	1,203,000	316,215	26.3%
	収入計 (円)		62,317,000	22,282,397	35.8%
	支出	人件費 (円)	47,522,000	23,162,340	48.7%
		維持管理経費 (円)	11,223,000	3,249,242	29.0%
		自主事業関係経費 (円)			%
		その他の支出 (円)	3,572,000	91,524	2.6%
	支出計 (円)		62,317,000	26,503,106	42.5%
	収支 (収入－支出) (円)		0	△4,220,709	%
	諸経費 (本社運営費など)		0	0	%
総収支 (円)		0	△4,220,709	%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数は、計画どおりであるが、利用者数については、病気等による欠席者がいたため、上半期計画値 (2,904 人) の 86.8% となっている。 希望の家については、利用者数が定員 20 人のところ 14 人となっているため、実習生の受け入れを行い、入所の促進を行っている。</p>	<p>【事業の実施状況について】 利用者全員に個別支援計画を作成し、利用者一人ひとりに合った支援を行っている。また、保護者と面談を実施し、情報の共有を図り、利用者への支援を向上させる取組を行っている。</p>	<p>【収支状況について】 利用料金収入 (売上) については、サービスの提供から 2 か月遅れで入金されることから、上半期の計画比率が 32.8% となり、収支が △4,220,709 円となっている。</p>
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数は計画どおり行われている。利用者については、計画の 8 割程度となっている。入所の促進については、継続して取り組んでいただきたい。</p>	<p>【事業の実施状況について】 保護者との情報共有は、各利用者への支援を向上させるためには、大変良い取組と評価に値する。継続して取り組んでいただきたい。</p>	<p>【収支状況について】 利用料金(自立支援給付費)の入金は制度上、2 か月後となるため、マイナスとなっているが、実質的な収支は安定している。</p>
---	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	21人 人員配置計画、実地、出勤簿	21人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	20% 人員配置計画	22.4% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

非常勤職員が年度途中で退職したため、利用者に対するサービスが低下しないよう、勤務体系と雇用形態の見直しを行い対応した。

利用者の日中活動支援については、送迎も含め職員間で情報の共有を図り、利用者個々の状況に応じて適切な支援を行っている。また、定期的に保護者会を開催することで、意見や要望等を把握し、サービスの向上と日中活動の支援に役立てている。

安全性の配慮については、看護師を配置したことにより、障害に応じた対応ができる体制となっている。また、震災・火災等に対応するため、災害対応マニュアルに沿った定期的な避難訓練を実施している。

所管課による所見（指摘事項など）

個別支援計画を作成することにより各利用者の特性を理解するとともに、定期的に保護者会を開催することで意見や要望を把握するなど、法人が利用者に対し適切な支援を提供できるよう努力している。安全性を確保するため、看護師を配置していることも評価できる。今後もこれらの取組を続け、利用者が充実した日中活動が行えるようお願いする。また、入所促進の取組についても引き続きお願いする。